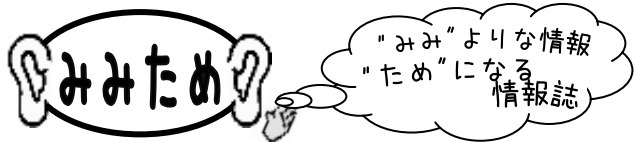


みみため休刊のお知らせ



みみためをお読みいただき、ありがとうございます。
みみためは秋以降リニューアル発行するためにしばらく
休刊させていただきます。

組合員みなさんに「みみよりな」「ためになる」情報をお届けできるように、内容を充実していきますので、
よろしく願いいたします。

2018年7月30日61号

発行：グリーンコープ生活協同組合理事会

出雲市斐川町莊原 2230-1

TEL：0853-73-8010 FAX0853-73-8013



6月8日(金) 出雲市民会館

開催しました

通常総代会を

第67回



理事長あいさつ

今年の2月に定本前理事長より引き継ぎ理事長をさせていただいてる吉田由佳です。

組合員みなさんの声を大事に活動していきますのでよろしく願いいたします。

先日グリーンコープのメーカーさんで組織されているグリーンクラブの総会に出席してきました。

このところ、メーカーの不祥事が相次ぎ起こり、組合員みなさんには大変ご心配とご迷惑をおかけして申し訳ありません。私も一組合員として「明日から何を食べたらいいのかわからないのか」ととても困りました。

ですからその総会ではメーカーの方々に組合員がとても戸惑っているということ、今後このようなことが絶対ないようをお願いしてきました。

みなさんにもいろいろな思いがあると思います。しっかりとご意見をお聞きし、今後のグリーンコープに活かしていきたいと思っております。

6月理事会報告(2018.6.15開催)

- ・斐川、浜田センターのコピー機器の更新について
- ・2018年度夏季一時金に関する件
- ・組合員死亡による出資金の返金について
- ・2018年度役員報酬に関する件

・・・などを協議しました

数字でみるG.C生協(島根)



(2018年4月20日現在・数字はグリーンコープ登録分です)

新規加入された組合員さん…85名

現在の組合員総数…7,923名(前年対比97.9%)

暮らしの助け合い活動

げんき隊

みなさんの依頼
お待ちしております

第1号 議案

二〇一七年度事業報告及び決算関係書類等承認の件

吉田理事長より次の報告がありました



今年度も感謝の気持ちとこれまでのご縁を大切に、より地域に根ざした生活協同組合を目指し、6ブロック9地区委員会が主体となって、それぞれの特性を活かしながら活動しました。

☆天笠啓祐さんを講師に『遺伝子組み換え』ってなあに?』を開催しました。

改めて遺伝子組み換えとは何か、その怖さをより明確に知り、なぜグリーンコップが遺伝子組み換えに反対しているのか、その想いも参加者に伝わったと思います。

☆産直びん牛乳ノンホモが優秀味覚賞2つ星を受賞しました。

各地域で美味しさを実感してほしいと試飲を行い、グリーンコップの食べもの運動の象徴でもあるびん牛乳を守りたいとの思いで利用普及に努めました。

☆「お洗濯のしゃぼんナチュラル」が新登場しました。

せっけんをより利用しやすいようにという組合員の声をもとに新しい洗濯せっけんができ、あらためてグリーンコップの原点の1つである人にも環境にも優しいせっけんの利用普及に努めました。

「お洗濯のしゃぼんナチュラル」はせっけんカスがつきにくいと好評です。

☆松江地区準備会が発足し、2月には音楽会（春のだんだんコンサート）を行いました。

☆浜田で子ども食堂（浜田ふれあい食堂）への支援の取り組みをスタートしました。

☆高齢化・子育て世帯への配慮として個配手数料について検討を始めた。

☆市民電力事業をひろめましょう

・昨年4月から、原発フリーを目指す「グリーンコップでんき」の共同購入を始めました。

各地域で「グリーンコップでんき」のアピールをし、「グリーンコップでんき」への切り替えをお願いしました。グリーンコップでんき契約件数 五十四件（2018年3月現在）

・「日本と再生く光と風のギガワット作戦」の映画上映会や、浜田市在住のコミュニティエナジー株式会社代表の南原順さんを講師に「エネルギーの地産地消〜島根のエネルギー〜」を学ぶ学習会を開催しました。

寺本専務より次のように報告がありました



- ・数字で見る2017年度
供給高
11億5,447万1千円
世帯利用高
258,138円
登録組合員
(共同購入事業登録者)
7,911人
出資金額
2億9千611万6千円
- ・キープ&ショップについて
- ・組合員カンパについて
- ・「でんきの共同購入」について
- ・子会社まいにち自動車
税引後当期純利益
2,510,350円
- ・共同購入事業
税引後当期剰余金
1,397,499円

第2号議案

2018年度事業計画及び予算決定の件



寺本専務より次のように提案がありました

グリーンコープはこれからも人と人がつながり支え合って誰もが安心して暮らせる地域をめざします。今年にはグリーンコープ連合が誕生して30周年となり、さらにグリーンコープを地域に伝えていきたいと思っています。今年には新しい仲間を斐川で1000名、浜田で一五〇名を迎えるという目標を掲げています。この30周年の記念すべき年に、グリーンコープ全体でテレビCMを行い広くアピールしていきます。



吉田理事長より次のように提案がありました

『理事会活動方針』重点方針「目指せ！組合員一万人！」

- ① グリーンコープの食べもの運動をすすめてみましょう。
- ② 活動組合員・地区委員会を増やしましょう。
- ③ 助け合いの輪をひろげましょう。
- ④ グリーンコープでんきをひろめましょう。

今年には『30th anniversary』ありがとうございます。これからも『キヤッチフレーズ』にいろいろなことに取り組んでいきます。

十一月一日には出雲市朱鷺会館でお祝いのお祭りを企画しています。これからもグリーンコープがグリーンコープであり続けることが出来るように、気持ちを一つに、さらに地域に根差したグリーンコープを目指し、役員一丸となって元気に取り組んでいきます。

第3号議案「組合員除名に関する件」

定款12条に基づき、長期未利用組合員1,160名に於いて除名処理をおこないます。除名組合員の出資金については、定款13条により、組合員から請求があれば返金します。

第4号議案「役員選任に関する件」

奥出雲ブロック担当の理事、坂本美緒さんを選任します。

第5号議案

2018年度の役員の報酬については、以下の総額の範囲とします。

理事10名の報酬 総額13,160千円
 監事3名の報酬 総額 7200千円

第6号議案「議案決議効力発生に関する件」

各号の決議の本旨に反しない範囲での字句の修正を理事会に一任願います。

第67回通常総代会終了公告

開催日	2018年6月8日(金)					
総代会日現在総代数					115名	
出席総代数	本人				34名	
	代理人(委任)				8名 (第1号議案時6名)	
	書面議決				67名	
	計				107名	
(重要な議事、議決事項及び議決状況)	反対	保留	賛成	総数	議決	棄権
第1号議案 2017年度事業報告及び決算関係書類等承認の件	1	1	103	105	賛成過半数	0
第2号議案 2018年度事業計画及び予算決定の件	3	2	102	107	賛成過半数	1
第3号議案 組合員の除名に関する件	2	2	103	107	2/3以上	1
第4号議案 役員選任に関する件	0	0	107	107	賛成過半数	1
第5号議案 役員報酬に関する件	2	0	105	107	賛成過半数	1
第6号議案 議案決議効力発生に関する件	0	1	106	107	賛成過半数	1

※第63期第1回理事会で、第67回通常総代会時、途中退出した1名を書面議決出席として取り扱っていたことが判明し、その取り扱いについて総代会運営規約第9条2項をもとに検討した結果、「棄権票」とした上で、公告しています。



総代会でいただいたご質問・ご意見 一部紹介します



Q 監査報告の中の理事会運営の問題点について、改善策はあるのか？



A 常任役員会について、監事から形骸化しているという指摘がある。2011年度に創設した規則であるが、現状実態と乖離があるという指摘なので直近の理事会から規則の存廃、改定の検討を始める。法令及び定款違反については、代表理事交代に関する登記が法律の定める期間内に行われなかった点について、理事会の議事録作成の方法や内容について理事、監事の間での確認が遅れ手続きが遅延した。今後は、議事録作成に関する規則の制定を検討する。理事会議事録を文書で本部に10年分、浜田支部、まいにち自動車に5年分、組合員に閲覧できる状態に備え置かなければならなかった点についてはご指摘を受け備え付けた。

Q グリーン市民電力のことに付いて、監査報告の中で“組合員が電力に関して行った出資を連合が市民電力に貸し付け、その返済が5年後から始まり、7億円というお金を返済する予定”となっているが、2016年度が約1,400万円の損失となっている。本当に返済できると心配になった。

A グリーン・市民電力の発電施設を建設するために組合員のみなさんからの出資金約10億円を使わせていただいている。島根から集まった出資金を連合に納め、連合が市民電力に貸し付けている。その返済が5年後から始まる。連合と市民電力へ、島根理事会として意見書を出して、この返済計画で計画通り返済ができるのかと問い合わせをした。市民電力からは、計画通りに推移しなければ借り換えしながら返済するという応答があった。グリーンコープでんきの契約件数が3月末現在3,890件だが、これが10,000件に到達することが必要だ。さらに損益が安定する13,000件を目標にしている。今年度10,000件にし、その後13,000件にして事業そのものの採算性を確立していきたい。2月に行われたグリーンコープでんきの決起集会でGCやまぐちの取り組みを全体で共有

していこうと、各県の職員が福岡で一堂に会して取り組みのやり方や成果について学習してきた。合わせて4月に小泉純一郎元総理を講師に、組合員の決起集会在同じく福岡で開催された。組合員の活動を通してグリーンコープでんきの取り組みについて広くお知らせし、契約件数を増やしていきたい。ただ、夜間電力等契約されている方はグリーンコープでんきの料金体系では電気料が高くなる状況がある。それ以外の一般的な電灯Aを契約されている家庭であれば、料金は変わらないということがまだ周知できていない。また夜間電力等を契約されている家庭でも利用できるような料金プランも必要になってくると考えられる。心配いただいている状況にならないように今年度頑張っていく。

Q 主要数値のところで組合員の加入目標

1,150人、グリーンコープでんきの契約件数目標180件となっているが、対策はあるか？また諸経費のところ、徹底的に既存人員で組織拡大をやり抜く方針で臨むとあるが、人を増やすのは難しいのか？

A 数値目標は2008年度グリーンコープ連合20周年時が、新規加入で1,344人を迎えたことがあり、今回30周年で1,150人とした。山陰のローカルテレビでCMを放映し、連動したチラシも個別に配布していくので、この数字設定にした。グリーンコープを広く知ってもらう活動を展開しているので、これらの効果と合わせて個別訪問体制や組合員さんからの紹介により加入につなげていきたい。グリーンコープでんきについては、今年2月と4月に福岡でグリーンコープでんきの決起集会在行われ、島根からも参加してきた。役職員が一丸となって強化週を設けてすすめていきたい。人員については全く新規採用しないということではない。現在浜田で欠員状態が続き、斐川から応援に行っている。昨年職員の入れ替わりが続いたこともあり、長く働いてもらえるよう処遇改善等検討している。

2017年度決算状況報告

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	【287,950,075】	【流動負債】	【139,686,614】
現 金	86,589	連 合 未 払 金	71,529,821
小 口 現 金	519,188	買 掛 金	5,107,898
普 通 預 金	142,597,828	未 払 法 人 税 等	1,035,000
定 期 預 金	22,135,245	未 払 消 費 税 等	3,046,500
供 給 未 収 金	110,949,761	組 合 員 預 り 金	1,023,640
割 賦 未 収 金	0	未 払 金	2,291,323
商 品	1,704,248	未 払 費 用	6,210,457
貯 蔵 品	227,974	預 り 金	10,261,162
立 替 金	0	役 職 員 預 り 金	1,425,113
未 収 金	3,640,373	仮 受 金	0
子 会 社 勘 定	2,043,454	前 受 金	37,755,700
仮 払 金	2,076,797		
前 払 費 用	2,575,440		
預 託 金	66,600		
貸 倒 引 当 金	-1,242,637		
繰 延 税 金 資 産	569,215	負 債 の 部 合 計	139,686,614
【固定資産】	【146,968,236】	純 資 産 の 部	
(有形固定資産)	(7,199,996)	【組合員出資金】	【296,116,000】
建 物	4,740,347	【利益剰余金】	【-884,303】
建 物 付 属 設 備	1,145,464	法 定 準 備 金	963,431
構 築 物	448,742	教 育 事 業 繰 越 金	407,153
車 両 運 搬 具	153,382	任 意 積 立 金	626,620
工 具 器 具 備 品	507,653	当 期 未 処 理 損 失 金	2,881,507
一 括 償 却 資 産	204,408		
(無形固定資産)	(1,050,240)		
電 話 加 入 権	731,240		
借 地 権	319,000		
(その他の固定資産)	(138,718,000)		
関 係 団 体 出 資 金	123,321,000		
子 会 社 等 株 式	9,990,000		
敷 金	2,407,000		
保 証 金	3,000,000		
長 期 繰 延 税 金	0	純 資 産 の 部 合 計	295,231,697
資 産 の 部 合 計	434,918,311	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	434,918,311

損益計算書

自 2017年3月21日 至 2018年3月20日

		(経常損益の部)	
(事業損益の)			
【純供給高】			1,168,537,801
【供給原価】			
期首棚卸高	900,558		
仕入高	851,850,498		
合計	852,751,056		
期末棚卸高	1,704,248	851,046,808	
	供給剰余金		317,490,993
【事業経費】			
人件費	149,649,391		
物件費	171,114,120	320,763,511	
	事業剰余金		-3,272,518
(事業外損益の)			
【事業外収益】			
受取利息	6,754		
雑収入	4,593,745	4,600,499	
【事業外費用】			
雑損失	127,705	127,705	
	経常剰余金		
			(特別損益の部)
【特別利益】			
貸倒引当金戻	1,306,849	1,306,849	
【特別損失】			
固定資産除却	0	0	
	税引前当期剰余金		2,507,125
	法人税等	1,035,000	
	法人税等調整額	74,626	1,109,626
	当期剰余金		1,397,499
	前期繰越剰余金		-4,279,006
	当期末処理剰余金		-2,881,507

欠損金処理案

2017年度 欠損金を次のとおり処理します。

1.(税引前)当期剰余金	2,507,125 円
2.法人・住民・事業税	1,035,00 円
3.法人税等調整額	74,626 円
I.(税引後)当期剰余金	1,397,499 円

2017年度 欠損金処理案

全額前期繰越欠損金に充当します。

I.(税引後)当期剰余金	1,397,499 円
II.欠損金処理額	
1.任意積立金取崩額	0 円
2.法定準備金取崩額	0 円
III.前期繰越欠損金	4,279,006 円
IV.次期繰越欠損金	2,881,507 円

上記の通り、ご報告申し上げます。 2018年6月8日

理事長 吉田 由佳

安来地区委員会 (有)小倉水産食品さんへ工場見学に行ってきました。

開催日：5月11日(金) 参加人数：10名



初めての工場見学にドキドキしていた私に小倉水産の社長さん、事務員さん、会社の方々が素晴らしい笑顔で迎えてくださいました。会社全体がとても明るい印象を受け、リラックスすることができました。

小倉水産さんは、HACCP（ハサップ）に取り組んでおられることもあり、工場内の衛生管理はとてもレベルが高く驚きました。揚げ物をする機械・魚を三枚おろしにする機械・使用する器具を見せてもらいましたが、手入れがきちんとされており、ピカピカで、整理整頓されていてとても清潔でした。

工場見学では、魚を三枚おろしにする→冷凍されるまでの工程を見せていただきました。機械できれいに三枚におろされてからは、人の目でのチェックが徹底されていて、私たちが口にする食べものはこうして安心安全が守られているんだな、と実感しました。

また、ハサップを導入するまでの過程や、導入後、会社・工場内がきれいになったという話も詳しく聞く事ができました。

ハサップのお話の後に、『わさび風味味付けもずく』・『レンジでやわらかイカフライ』の試食をさせていただきました。もずくは、ほのかなわさびの爽やかさともずくのサッパリ感で、これからの季節にピッタリ！また、これから登場する予定のイカフライは、レンジでチンするだけで美味しく、しかも肉厚・手軽・すごく柔らかいので大人も子どもも食べやすい素晴らしい商品だと思いました。

原料、添加物についても点検を徹底されていて、食に対する安全とは何かを学びました。これからも小倉水産さんの商品を利用したいと思います。

HACCPとは、食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因（ハザード）を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法です。

厚労省 HP より

松江地区委員会 「春のつどい」を開催しました♪



組合員で「出雲イセヒカリの会」代表の坂本美由紀さんを講師にお迎えして、地球に負担をかけない暮らしのお話を聞きました。野菜を作るのに無理に土地を改良するのではなく、その土地の土に合った野菜を作ればよいという自然と共に生きるお話は、人生の教訓にもなりました。

また、安全な食べ物を食べることが健康の源ということを再確認でき、グリーンコープの組合員で良かったと思いました。

今回の試食品は、1人あたり税込み300円の予算で、1種類でも多くのお菓子を食べていただこうと、苦労の末、6種類のお菓子と缶入りのお茶を用意しましたら大変喜ばれました。

電卓片手にカタログとのにらめっこは大変ですが、小学生の遠足のおやつ選びのようで楽しかったです。

<参加者の感想>

坂本先生の前向きなお話に丁寧な暮らしを自分なりにしていけば、豊かで楽しい暮らしをしていけると感じた。上手くいかないことがあると、つい人のせいにしてしまったり、日々の生活を大切にできない時もあるけれど、今日聞いた話を思い出して、自分や家族周囲の人を大切にしていきたい。(30代)

お話を聞いて、最近でいねいな暮らしをしていないなと反省しきりでした。子どもがアレルギー(化学物質)だったので、玄米クリーム、味噌を作ったり、安全な食品を探したりしていましたが、成長し耐性がついたのか症状が落ち着くにつれ、忙しいなかで手抜きが増えていったように思います。今日をきっかけに生活を見直し、手を心をかける暮らしを心がけたいと思います。企画していただき、ありがとうございました。(50代)

坂本さんのお話は(生き方)一度伺いたく参加しました。今日参加された方は、これから子育てをしていく人たちが多く、現代の便利な生活と反してシンプルに生きていくことを考える原点を話していただき、とても良い講演だったと思います。(60代)

松江まったり委員会

おしゃべり会をしました！

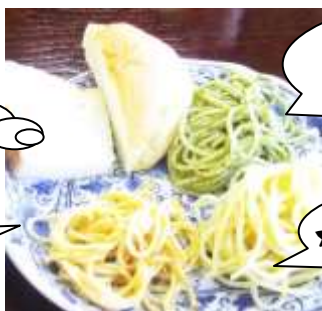
4月26日城東公民館で、おしゃべり会をしました！
今回は、春の Pasta 祭りということで、気になる Pasta ソース 3 種を試しました。



食パン(北海道産小麦)&
リッチロールも一緒に試食…
こだわりのパンも
美味しかったです！



★おみートソース缶



★バジルペスト
(ジェノベーゼタイプ)



★めたらこ Pasta ソース



ゆでたて Pasta にかからめるだけ！ 簡単で美味しい Pasta がすぐできます♪

にん・たま・じゃ産直野菜セット+ベーコンハーフスライス+洋風だし(チキン味)
で作ったスープも好評でした。

時間にとらわれず気軽に足を運んでもらえる、このおしゃべり会は人気です。
情報交換の場にも一役買っているようです。次回の参加もお待ちしています〜♥



雲南地区委員会

「再生可能エネルギー見学ツアー」に行ってきました

5月31日(木) 島根県企業局西部事務所(江津市)

グリーンコープの活動を通して、脱原発の取り組みや自然エネルギーを使った電力について考える機会ができ、エネルギーについてもっと知りたいという思いから今回の見学ツアーを企画しました。

まずは、企業局西部事務所それぞれの発電所の模型を見ながら、しくみを説明してもらいました。

そして、事務所の外に出ると太陽光パネルがずらっと並べられ、1842 枚のパネルで約 120 世帯分の電力を作っているとのこと。ちなみにパネルの角度は 20 度で、江津の緯度では年間を通して一番効率の良い角度にしてあるそうです。

次に、木質バイオマス発電所に向かいました。シルバーに輝くボディにアクセントカラーの黄色い柵という施設の外観を見上げてワクワクしながら、ヘルメットを装着して見学スタート。燃料貯蔵庫には県内の間伐材のチップが山になっていて、木のいい香りが漂っていました。それと、PKS というヤシ殻のチップの山もあり、間伐材 3 : PKS 1 の割合で混ぜて燃やしているそうです。

発電のプロセスは、チップを燃やし水を沸騰さ

せ、その蒸気によってタービンを回して発電機を動かしています。

隣接するチップ加工場では、粉碎車に木材を投入してチップ状にする工程を見ることができました。チップは大きすぎると燃えにくく細かすぎるとすぐに燃えてしまい蒸気が発生しないので適切な大きさにしているそうです。

最後に風力発電所に向かいました。高台に見上げる高さの風車は何台もあり、風を切る音が響いていました。

今回クリーンな再生可能エネルギーの見学に行き、メリットばかりでなくデメリットも見えてきました。バイオマスの燃料として大量のヤシ殻を輸入していること。ボイラーやチップ化する重機に重油がたくさん必要なこと。風力発電の騒音問題。パネルも風車も耐用年数が約 17~20 年でいずれ廃棄物になるであろうこと。

私たちが生きていくうえで必要不可欠なエネルギーについてあらためて考える機会となりました。



出雲地区委員会

別所蒲鉾店見学に行ってきました



4/20（金）に出雲地区委員会で別所蒲鉾店へ見学に行ってきました。まず案内されたのはゴミ置き場で「きちんとした原材料しか使っていないのでゴミを見てもらえば分かります。」と言われ、竹並社長の誠実さを感じました。

工場内も清潔で、練り物の天ぷらが次々と油で揚げられ、冷やしてからパック詰めして冷凍される作業工程を見学しました。いくつか試食させて頂いた商品の中で、私のおすすめは蒲鉾です。練り物はつなぎによく澱粉を入っていますが、別所さんの無澱粉蒲鉾「魚旨」はつなぎの澱粉を使用せず魚のすり身だけで作っているため、作るのもたいへんですが魚のうま味が強くておいしいです。



そのほか、大抵の商品は急速冷凍していますが、ごぼうスティックに限っては、ゆっくり冷凍することによってごぼうの繊維をかみ切りやすくする、などおいしさを追求し、細やかな工夫をされていました。

みなさんもぜひ味わってみてください。



大田ブロック

大田地区総代交流会を行いました

開催日：5月10（木） 会場：サンレディー大田

今回は、最近登場した商品を試食に集めて、昼食交流会を開催しました。おなじみのメンバーなので、始めから和気あいの会となりました。



新登場のさんま、さば、いわしの缶詰はどれも味が良く、最近人気の魚の缶詰が環境ホルモンを気にせず手に入ると好評でした。



以前、普通のカレーで『焼くだけ手のばシナン』を食べたらなんだか合わなくて、今回、『バターチキンカレー（レトルト）』と食べたらとてもおいしいとのご意見をいただきました。

♥絶賛放映中のテレビコマーシャルや、脱原発集会の話などたくさんおしゃべりできました。♥